

2020年5月25日

各 位

株式会社 北海道銀行

～地域の声を形に～
地域独自の新型コロナ対策への支援について

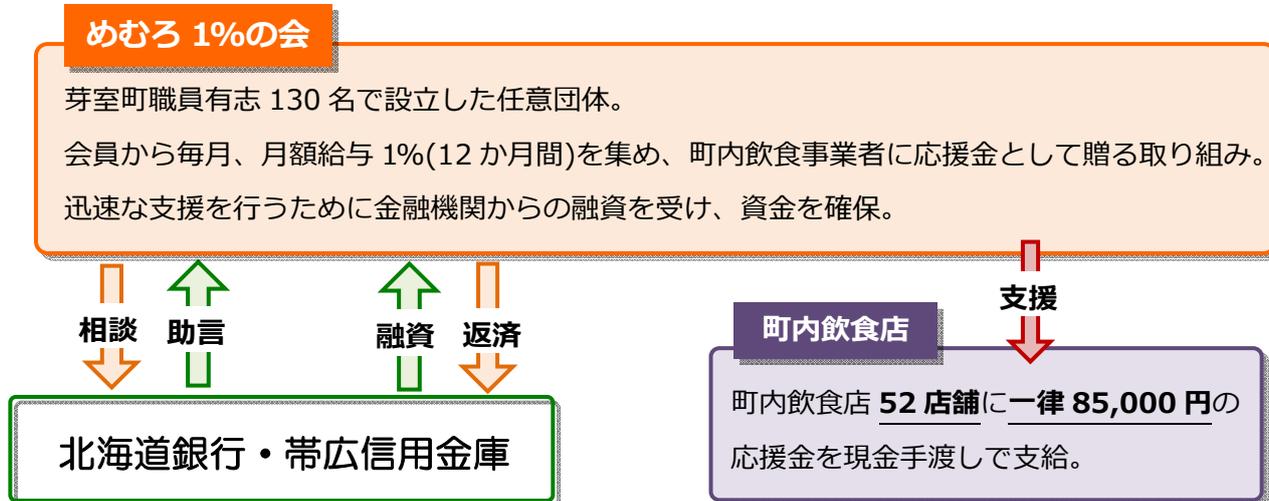
北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、「めむろ1%の会」への融資を通じて、地域が独自に行う新型コロナ対策への支援を行いました。

「めむろ1%の会」は、芽室町役場の職員有志130名が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上が落ち込む町内飲食事業者を支援するために設立した任意団体です。

同会が参加する職員から応援金として毎月、月額給与の1%（12か月間）を集め、町内飲食事業者に贈る取り組みを行うにあたって、迅速な支給を行いたいとの相談を受け、当行および帯広信用金庫が同会への融資を実行し、町内52店舗の飲食事業者に対して、1店舗あたり85,000円の応援金を現金でお届けすることができました。

本件は、「新型コロナウイルス感染症拡大の状況下においても町内から一軒も飲食店をなくしたくない」という地域の声を形にし、地域経済の活性化を応援するための取り組みです。

当行は経営理念である「地域共栄」のもと地方創生の取り組みおよび地域の発展を支援してまいります。



<該当するSDGsの目標>



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 地域創生部 辻・安田 TEL 011-233-1096
広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005